

令和7年度 しだぐんが古代史講座

キラキラした黒曜石！
豊かな縄文世界!!



黒曜石の輝きと

ハケ岳山麓の縄文世界



講師 村松 佳幸 さん（北杜市教育部学術課長）

ハケ岳を中心とした中部高地では、縄文世界と風光明媚な景観や歴史を語ったストーリーが、平成30年に日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」（山梨県、北杜市、長野県ほかで申請）に認定されています。

縄文時代に黒曜石が採掘された場所では、今でもキラキラ耀く黒曜石のカケラが一面に散らばり、星降る里と言われ伝えられてきました。最高級の矢じりの材料として、日本最古のブランド「黒曜石」は、交易により日本の各地にもたらされました。その交易に伴う人々の交流は、世界でも類をみない土器文化を生み出します。中部高地の縄文人が作った芸術性の高い様々な土器や、自然の恵みに寄り添った暮らしなど、数千年をさかのぼる時代に育まれた豊かな歴史文化についてお話していただきます。



【日時】 令和8年3月7日（土）

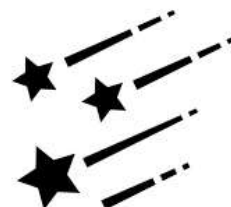
14：00～16：00

【場所】 志太郡衙資料館 講座室

【定員】 60名（申込順）

【受講料】 300円

【持ち物】 筆記用具



❀講座のお申込み❀

電話またはFAX・メールにて下記までお申込みください

藤枝市郷土博物館・文学館（藤枝市 スポーツ文化観光部 文化財課）

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500

TEL：054-645-1100

FAX：054-644-8514

Mail：bunkazai@city.fujieda.shizuoka.jp

❀会場のご案内

しだぐんがしりょうかん
志太郡衙資料館

所在地 藤枝市南駿河台 1-12

電話 054-646-6525

※お車で越しの方は、青島北
地区交流センター駐車場を
ご利用ください

